

テーマ：手のリハビリテーションの考え方

講師：廣渡 洋史 先生

(愛知医療学院大学リハビリテーション学科作業療法学専攻 准教授、作業療法士)

日時

2024年5月18日(土)14:30~16:30
(受付13:30~、同窓会総会14:00)

会場

愛知医療学院大学(対面) *講義のみ後日オンデマンド配信予定

対象・参加費

同窓会会員および愛知医療学生 無料

定員

約50名 先着順

<研修会概要>

手外科領域において、リハビリテーションはその結果に大きな影響を及ぼします。今回は、日本における手のリハビリテーションを牽引した病院の取り組みを例に挙げて、手のリハビリテーションの考え方をお伝えしたいと思います。また、装具療法は手のリハビリテーションには欠かせないスキルのひとつとなってきます。指用装具を中心に、実際に樹脂素材を用いた“実技体験”を通して、樹脂の特性や指用装具の作成ポイント・管理の仕方等を皆さんと楽しく学びたいと思います。



当日の実技で作成を予定している指用装具の一例です。

OTはもちろん、PTも手のリハを学んで、指装具の作成をぜひ体験してみよう!!

<お申し込み方法>

4月30日(火)までにお送りした往復はがきに記載されている方法にてお申し込み下さい。

<お問合せ>

愛知医療学院大学内 愛知医療学院同窓会事務局 加藤・松村・藤本
TEL: 052-409-3311